

○第46回東京都認知症施策推進会議に係るご意見（メール提出分）

No.	委員名 (敬称略)	資料番号・項目	ご意見	東京都コメント
1	中村	-	<p>東京都から送付のあった、令和7年度区市町村現況把握調査の結果を一読したところ、ほとんどの区市町村の担当者が認知症のあるご本人や家族の声を聞く機会をどのようにしたら良いかわからない、という意見を記載していました。</p> <p>それについての具体的な対応策を検討した方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>この度は、ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>調査結果においては、委員ご指摘のとおり、多くの自治体が計画策定の課題として当事者からの意見聴取を挙げています。</p> <p>都は昨年度、東京都認知症施策推進計画を策定するに当たり、当事者（本人・家族）も委員でいらっしゃる本会議でご意見をいただいたほか、当事者との意見交換会を8回開催し、丁寧に意見聴取を重ねてまいりました。</p> <p>そのプロセスは、区市町村の担当者との連絡会での共有や計画の資料として掲載することで、当事者からの意見聴取のイメージをお伝えし、区市町村の計画策定や施策検討の際にご参考にしていただきながら、意見聴取を実施していただくようお願いしております。</p> <p>また、施策に関して当事者の意見を聴取するため、今年度、本会議の下に認知症当事者部会を設置し、様々なご意見を頂戴しており、実際に、施策の検討に当たり、活用させていただいております。</p> <p>今後も、都が積極的に当事者からの意見聴取を行いつつ、区市町村に対しても共有し、その方法等に悩まれる区市町村があれば、個別相談にも応じてまいります。</p>